

## 教科書の調査研究報告書

安芸高田市・山県採択地区合同調査委員会

校 種	教 科	教科用図書目録に搭載された教科書総数	本報告書の総 ページ数
小学校	社会 (地図)	2	1

## 調査研究の観点及び各教科書の特徴

観点 発行者	基礎・基本の定着	学習方法の工夫	内容の構成・配列・分量	内容の表現・表記	言語活動の充実
2 東書	<p>○読図に関しては、『地図帳の使い方①』で、地図記号、索引、方位、縮尺、地形表現について説明し、その後、『地図帳の使い方②』で、「県の様子を読み取ろう」「地域をくわしく見てみよう」を例示している。(4ページ使用)</p> <p>○巻末『世界の国々』で世界の国旗を、また、世界の各地方図では、物産や建物・地域の特色を示すイラストや写真等を掲載している。</p>	<p>○『日本の歴史と文化―世界文化遺産―』で、昔の国名がついている食べ物や世界文化遺産等を写真やイラストで紹介している。</p> <p>○『世界のおもな国の統計』で、オリンピックとワールドカップの開催国を地図上に色分けして示している。</p>	<p>○規格-A4 サイズ。 教科書よりも大判。</p> <p>○地図の縮尺は日本全図 400 万分の 1、各地方図は原則として 100 万分の 1。(北海道 160 万分の 1、首都圏 5 万分の 1)</p> <p>○陸の高さや海の深さが、地図に応じて細かく色分けされており(9~17 段階)、土地利用も商業地、住宅地などを 8 種類で示している。</p>	<p>○地図帳の使い方を巻頭に配置し、地図記号、索引、方位、縮尺、地形表現、都道府県、地域図の見方等について、イラストや写真などを使って説明している。</p> <p>○索引掲載数(日本の地名約 2200 項目、世界の地名約 470 項目)</p>	<p>○『資料・統計』で、ページの上段の言葉やキャラクターの吹き出しで、調べる視点や関連する資料のページを示している。</p> <p>○「日本の自然」では、気候について 1 月と 6 月の降水量や、日本各地の気候について比較して考えやすいようにグラフ等の資料が配列してある。</p>
4 6 帝国	<p>○読図に関しては、『地図のなりたちとやくそくごと』で、方位、土地の高さ、地図記号、距離と縮尺について説明し、その後、『地図帳の使い方①-②』で具体的な活用の仕方を例示している。(6ページ使用)</p> <p>○巻末の『世界の国々』で民族衣装・あいさつの言葉、また、世界の各地方図で、地域の国旗や特色を示すイラストや写真等を掲載している。</p>	<p>○世界の各地方図の「世界一周写真館」で、各地域の特徴的な生活や行事等を写真で紹介している。</p> <p>○各地方図で広島市の原爆被害状況、神戸市付近の災害へのそなえ等、各地域の特徴的な内容を紹介している。</p>	<p>○規格-教科書サイズ。</p> <p>○地図の縮尺は日本全図 400 万分の 1、各地方図は原則として 100 万分の 1。(北海道 200 万分の 1、首都圏 10 万分の 1)</p> <p>○日本列島や地方図では、隣接地域の地図が何ページにあるかを記号で表示し、隣の地図とのつながりを示している。</p>	<p>○地図帳の使い方を巻頭に配置し、地図記号、色(土地利用、土地の高さ)、索引、縮尺、都道府県の調べ方等について、イラストを使って説明している。</p> <p>○索引掲載数(日本の地名約 2000 項目、世界の地名約 260 項目)</p>	<p>○『資料のページ』の「トライ！」で、学び方や調べ方などの簡単な作業を指示したり、問いを示したりしている。</p> <p>○「日本の自然のようす」では地形、気温の様子、季節風の様子などについて多面的に資料が配列してある。</p>